

インフルエンザの患者が急増しています

県が実施している感染症発生動向調査において、令和8年第36週(8/31～9/6)の石巻保健所管内のインフルエンザ患者報告数は、1 定点医療機関当たり10人を超え、令和6年度まで運用していた注意報発表基準値を上回りました。

今後も感染者数の増加が予測されますので、以下の点に注意して感染対策を心がけていただくようお願いいたします。

～インフルエンザの感染対策のポイント～

- インフルエンザの主な感染経路は、飛沫感染や接触感染となります。一人ひとりの感染対策が、インフルエンザの感染拡大防止につながります。
- 外出後や食事前には、石けんによるこまめな手洗いやアルコール製剤での手指消毒をしましょう。
- くしゃみや咳が出るときや、人混みに行く場合は、マスクを正しく着用するなど咳エチケットを心がけましょう。
- 室内ではこまめに換気を行い、空気の入れ替えをしましょう。
- 発熱や咳などの症状がある場合には、医療機関に事前連絡をして受診をしましょう。

- 各保健所管内における1定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数(人)

		保健所						宮城県(合計)
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼	仙台	
疫学週	第32週	—	4.40	0.40	1.00	1.50	1.27	1.64
	第33週	0.80	1.40	—	0.20	1.00	1.69	1.22
	第34週	—	1.10	0.20	0.60	2.00	1.65	1.20
	第35週	2.20	1.70	1.80	1.80	1.75	3.12	2.44
	第36週	4.00	2.90	5.40	11.00	3.00	5.81	5.35

○過去5年における注意喚起の状況(参考)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
注意報基準値越え	—	令和5年2月9日	令和5年9月14日	令和6年12月12日	令和7年10月30日
警報基準値越え	—	—	令和5年11月9日	令和6年12月26日	令和7年11月6日

- 参考となるホームページ

国立健康危機管理研究機構「インフルエンザ」

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/a/influenza/index.html>

宮城県結核・感染症情報センター

<https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>